

回 答 書

業務名：首里城復興基本計画策定支援業務

上記業務に係る公募要領等に対する質問について、以下のとおり回答いたします。

No.	公募要領 又は仕様 書項目	質 問 内 容	回 答
1	仕様書 6. 成果品	報告書の部数を教えてください。	報告書の提出は1部です。
2	仕様書 4. (1)有識 者 懇 談 会・部会 の 支援業務	県外在住の委員は何名を予定されていますか。	県外在住の委員は予定していません。
3	公募要領 6. 評価基 準	特定テーマに関する評価基準のうち「実現性」に、「経費が適当か」という項目があります。経費は、特定テーマ（別記様式8）で判断されるのでしょうか。別紙にて提出する見積にて判断されるのでしょうか。	別記様式8の内容の経費が適当かについて、別紙見積書にて審査します。
4	公募要領 6. 評価基 準	文化振興施策の判断基準について、「琉球文化」と「沖縄の文化」の違いはなんのでしょうか。	本評価基準において、「琉球文化の振興施策に関する業務」とは琉球王朝時代の文化に特化した振興施策とし、「沖縄の文化の振興施策に関する業務」とは、沖縄の文化の振興施策に関する業務とします。
5	別記様式 - 8 公募要領 5. 企画書 の提出等 ③	様式8の注5に、「1テーマにつき、A4版2枚以内に記載すること。」とあります。一方、公募要領には「1テーマにつき、A4版1枚以内に記載すること。」となっていますが、どちらでしょうか。	様式8は、「1テーマにつき、A4版2枚以内に記載することとします。

6	別記様式 － 8 公募要領 5. 企画書 の提出等 ④	見積書の提出部数は、8部で しょうか。	見積書の提出部数は、8部としま す。
7	別記様式 － 7, 8	様式7, 8の注に、提出者を特 定できるような記載をしてはな らないとありますが、公募要領 には特に注記がありません。念 のため、社名や個人名の記述の 可否をご教示ください。	実施体制等を担保する社名や個人 名の記述は可とします。
8	別記様式 － 2の2	業務分類で、「同種業務」「類 似業務」とありますが、公募要 領6の評価基準(①～④)のう ち、同種は①～④のどの範囲と 考えていますか。	「同種又は類似業務経歴」は「業務 実績」と訂正します。 なお、業務分類には、評価基準の① ～④の種別を記載してください。